



子ども会と地域コミュニティの関係を考える

●シンポジウムの趣旨

学術研究において、「コミュニティ政策の視点からの検討に乏しい」と指摘される子ども会に焦点を当て、団体数・参加者数ともに減少傾向にあり、運営と活動が困難となっている状況をふまえ、今後、子ども会はどうあるべきかを多角的な視点から考える機会とする。

【開催概要】

1. 開催日時: 2023年2月19日(日) 14時~16時30分
2. 開催方法: オンライン方式 (Zoom ミーティング使用)
※対面の会場用意なし
3. 参加費用: 無料
4. 参加申込: 下記の URL から事前に登録を行ってください。
<https://forms.gle/7pwmBxUm64HL1xc5A>
※申込期限は、2月13日(月)23時59分まで
5. ID・パスワード送付:
上記4.の参加申込み受付後、2月14日(火)以降に、申込時に登録された電子メールアドレスあてに、Zoom の ID・パスワードを送信予定。



【プログラム】

司会: 谷口 功 (椋山女学園大学人間関係学部教授)

1. コミュニティ政策学会 会長挨拶、趣旨説明
2. キーノートスピーチ
担当: 三浦 哲司 (名古屋市立大学人文社会学部准教授)
テーマ: 「子ども会のこれまで・これから」
3. 基調講演
講師: 高橋 征仁 (山口大学人文学部教授)
テーマ: 「子ども会の「危機」はどこから来るのか？」
4. コメンテーターによるコメント
調整中(2名)
5. 全体討論 フロアとの質疑応答
6. コミュニティ政策学会中部支部 支部長挨拶、連絡事項

主催 : コミュニティ政策学会

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 法政大学法学部気付
TEL 03-3264-9441 FAX 03-3264-4045
E-mail office@jacp-official.org ホームページ <https://jacp-official.org/>